

神奈川県

小田原市

移住促進施策について



23/02/22 令和4年度神奈川県政策研究フォーラム

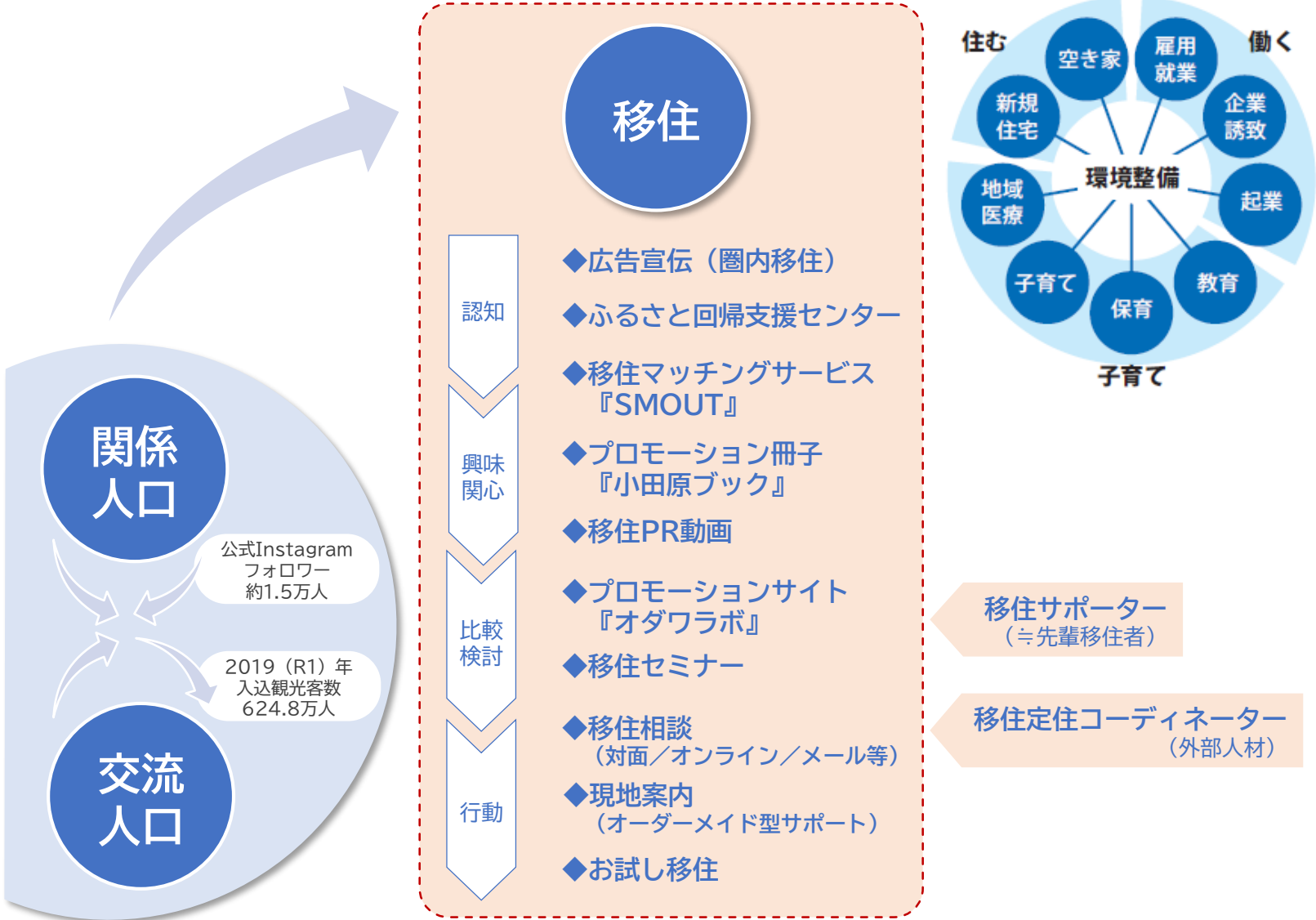
小田原市企画政策課 加藤岳史

全体イメージ

- いわゆる「移住の階段」に沿って、一体的に推進
- 移住促進としては、「認知→興味関心→比較検討→行動」という検討のフェーズに沿って網羅的にコンテンツを用意



2022（R4）年
人口 187,347人



ブランディング

- 小田原の恵まれた多様性、包含しているさまざまな魅力を伝えるブランディング
- 小田原のイメージを確立し、地域の魅力を効果的に訴求させていく都市セールス戦略



小田原のチカラ

=小田原ブランディング戦略=（2014（H26）年度策定）

■メインターゲット 東京・神奈川・静岡などの近隣地域に住む生産労働人口世代
サブターゲット 小田原市民

■ブランディングアイデア

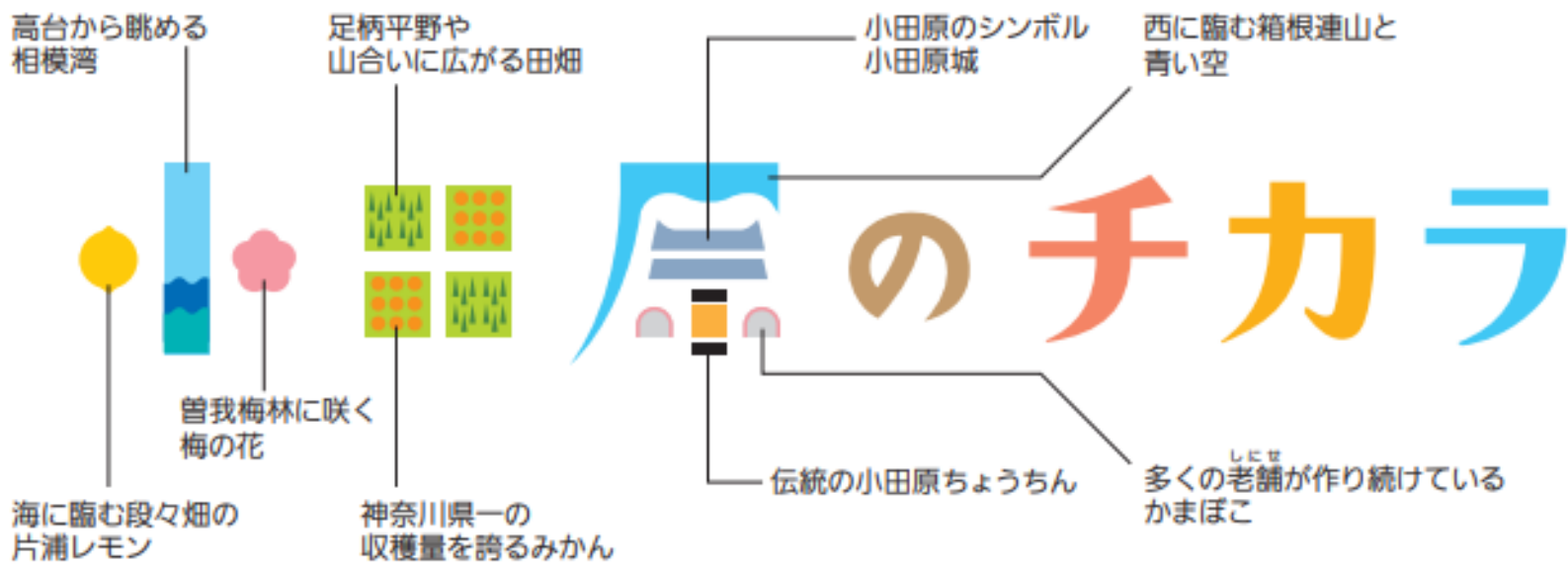
小田原は、生きるチカラを与えてくれて、強くしてくれるまち

多様性をもつ小田原は、癒しや元気といった、人間本来の持つ生きるチカラを与えてくれて、強くしてくれるまち



小田原は、子どもがよく育つまち

小田原なら、さまざまな体験をできる環境が揃っていて、親子ともども健やかに成長できる



プロモーション冊子『小田原ブック』

- 小田原の日常にある素敵な情景を魅力的な写真で紹介し、そこに暮らす人々の生活や仕事に対する思いが綴られている、「小田原のチカラ」を表現したプロモーション冊子
- 「訪れてみたい」「小田原暮らしをしてみたい」といった思いを喚起

（1：2014年度／2：2016年度／3：2022年度）



小田原のチカラ



（2023（R5）年3月発行予定）



PR戦略と広告宣伝

- 一般的な「移住」のイメージとは異なる小田原への移住、小田原での暮らしを想起させるワードの開発
- プロモーションサイト（オダワラボ）への誘導を、ターゲットを絞ったデジタルアドで展開

（2021（R3）年度～）



あなたの大切なものの圏内で…

「圏内移住」してみませんか？

仕事も、暮らしも、大きく変わる時代。
もっと、時間も土地も豊かに使える
あたらしい暮らしが身近になる時代。

将来暮らしてみたい場所はあるけれど、
今の暮らして大切なものも、たくさんあるから。

仕事、仲間、学校、友だち、
お気に入りの街や趣味。
すべてを移してしまう「移住」ではなく、
すまいを移すだけで、大切なものにいつでも
アクセスできる、あたらしい暮らしを。

あなたの大切なものの圏内で、移住する。
「圏内移住」こそ今の時代にあった、
あたらしい移住のかたち。

小田原市は、そう考えています。

東京から電車で26分。
海も、山も、街も。
すべてがすぐ手の届くところにある、
のびのびとした暮らし。

いちばん近くて、いちばん現実的な
あたらしい移住が、ここに 있습니다。

「圏内移住」してみませんか？

小田原市

ふるさと回帰支援センター

- 全国を対象に移住サポートを行うNPO法人運営の施設
 - オフラインでの情報発信、相談受入機能の拡張の場として、単独ブース出展
- （2019（R1年）年5月～）



移住スカウトサービス『SMOUT』

- 地域（自治体・団体など）がユーザーとつながり、直接スカウト（アプローチ）ができるマッチングサービス
- 移住検討層をターゲットとしたオンラインにおける情報発信、アプローチの場として活用

（2019（R1）年4月～）



小田原市のオンライン移住相談

オダワラボ編集部
小田原市企画部企画政策課移住定住係



小田原移住PR動画「おだわらでみつけたもの」

オダワラボ編集部
小田原市企画部企画政策課移住定住係



みんなの移住フェス2021



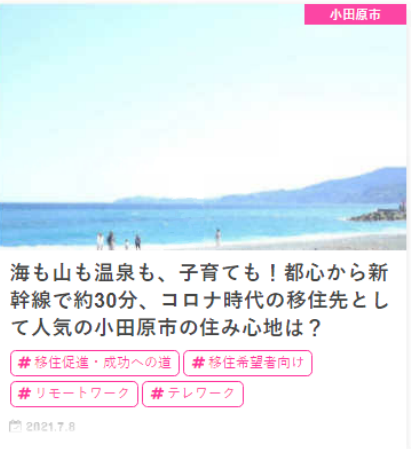
小田原へ移住するなら！ティビーの小田原お試し移住

コアゼウスケ（内田 佑介）
Tipy records inn



【2月7日開催】「かろやか」に小田原移住～通勤は都内へ住まいは小田原で～

オダワラボ編集部
小田原市企画部企画政策課移住定住係



海も山も温泉も、子育ても！都心から新幹線で約30分、コロナ時代の移住先として人気の小田原市の住み心地は？

SMOUT 移住研究所

プロモーションサイト『オダワラボ』

- 小田原の持つさまざまなチカラや新しい価値を探求・発見・発信するWEBマガジン（オウンドメディア）
- 小田原への移住や多様な関わりを考えている方に、小田原での暮らしや付加価値を訴求



小田原のチカラ

小田原発、ライフスタイルを考えるメディア

オダワラボ

小田原のあれこれ

移住

レポート

オダワラボとは

キーワード検索...

移住

はたらく

通勤・通学

小田原は「安心」と「ワクワク」、そのどちらもあるまち【移住・小木曾夫妻】

2021年の秋、都内から移住してきた小木曾夫妻。小田原市の発行している「小田原ブック」を発見したことで小田原を意識し、小田原に魅了され、移住後、「小田原暮らし」という小田原の魅力を発信するウェブサイトを独自に制作し公開しました。小木曾夫妻にとって小田原のどんな部分が魅力的なのか、お話をうかがってみました。

01 小田原のあれこれ

抜群の交通アクセス！海・川・里・森・街すべての機能がオールインワンでコンパクトに揃う

02 小田原エリアマップ

小田原駅周辺以外にも様々な魅力のある「小田原」。そんな小田原をエリアごとにご紹介します。

03 小田原暮らしへのステップ

ステップごとに『小田原暮らし』を考えて、具体的にイメージしてみましょう！

04 移住相談

小田原暮らしを考えるきっかけに移住相談を利用してみませんか？
オンライン移住相談も実施しています。

05 メールマガジン

移住セミナーの情報や、「オダワラボ」の最新記事情報など、『小田原暮らし』をお届けするメールマガジン(オダワラボからのお便り)

06 お試し移住

試しに住んじゃお。
小田原でお試し移住しませんか？

小田原、ときどき東京

小田原、移住セミナー開催！

Odawara Life

2022 11/12 SAT

仕事や趣味はそのまま。都内まで新幹線で最短26分

小田原、ときどき東京

あなたの大切なものの圏内で移住してみませんか？

移住

募集

イベント

子育て

通勤・通学

11月12日開催 移住セミナー「小田原、ときどき東京～あなたの大切なものの圏内で移住してみませんか～」

移住PR動画 『おだわらでみつけたもの』

- 東京都内で生活する3人家族が、息子の一言から小田原でのお試し移住を開始、心がバラバラだった家族が、小田原での暮らしを通じて再生していく様子を描く、全7話のショートムービー
- 主なシーンは市内で撮影、まちと海や森の近さや、交通アクセスなどの「小田原暮らし」の魅力にフォーカス

（2021（R3）年8月公開）



第4回
国際観光映画祭
日本部門
Webシリーズ部門
最優秀作品賞



地域プロモーション
アワード2022
ふるさと動画大賞
（第4回）
優秀賞

移住セミナー

- ふるさと回帰支援センター（有楽町／オンライン併用）などで年3～5回開催・参加
- 小田原暮らしに興味・関心を抱き、主により深く知りたい方や比較・検討を行いたい方向けに開催（各回テーマ設定）



@ふるさと回帰支援センター

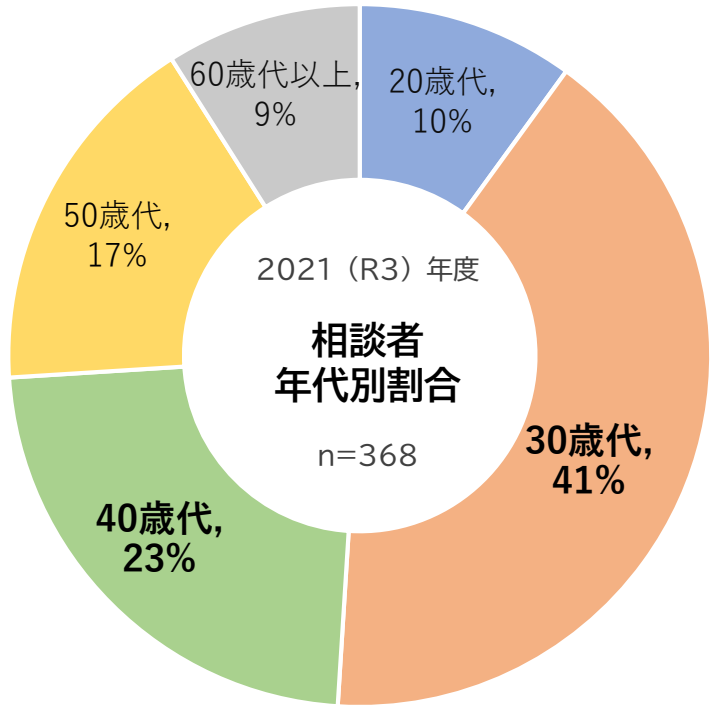
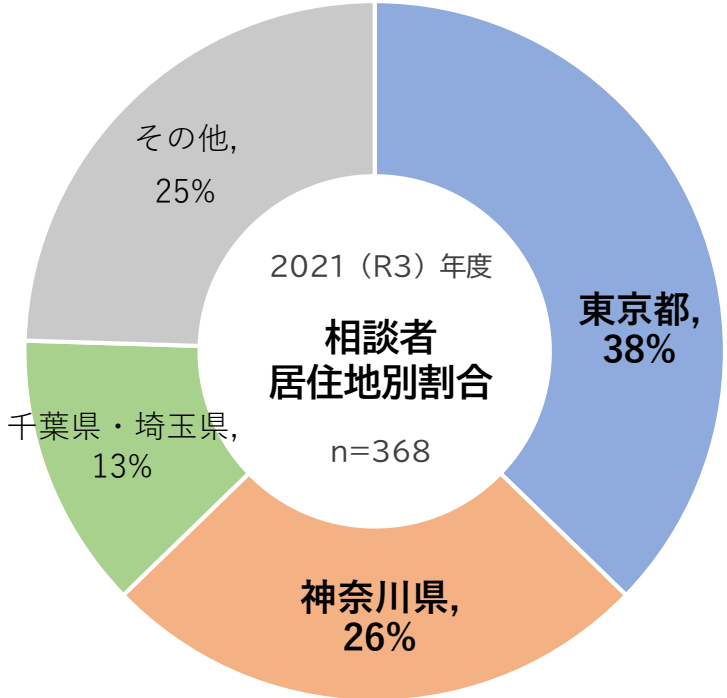


オンライン



移住相談

- 電話・メール・対面で、コロナ禍以降はオンラインでも実施
- 小田原への移住に向けて、主に、より詳しく小田原のことを知りたい方や具体的な動き（お試し移住やエリア探しなど）に入りたい方向けに実施
- 現地案内も含め、市職員がオーダーメイド型でサポート

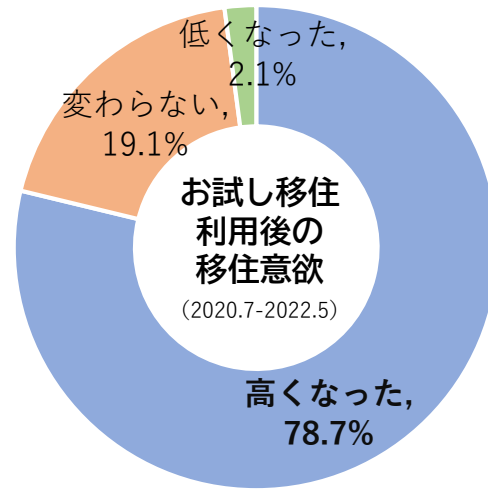


お試し移住



- 小田原での暮らしを体感できる「お試し移住」の仕組みを、市内のゲストハウス「tipy records inn」と連携して展開
- 基本プランは2泊3日の滞在（有料）、ゲストハウスのオーナーによるまち案内もあり（before afterのフォローもあり）

(2020 (R2) 年7月～)



移住サポーター

- 小田原暮らしのPRや移住検討者の支援を行うため、主に先輩移住者や移住支援者を対象に創設
- 移住セミナーのゲストスピーカーや移住相談対応などで主に活動
- 移住サポーター（≡先輩移住者）やその体験談などを移住プロモーションで展開
- 移住サポーター同士の交流会も開催、適宜意見交換・情報共有

（2018（H30）年6月～）



ちカラのちカラ



横山 遼 さん



長久保 靖子 さん



リファラル移住制度

- 市民の紹介で小田原への移住を決めた人がいたら、紹介者と移住者の双方へインセンティブを付与する制度
- 民間企業の「リファラル採用」から着想
- SNSなどで小田原暮らしの魅力を発信する多くの移住者の存在もきっかけ
- 市民自身が移住を促進するまちの雰囲気を醸成、移住者ウェルカムのイメージの創出（移住者そのものの増加）

（2022（R4）年7月～）

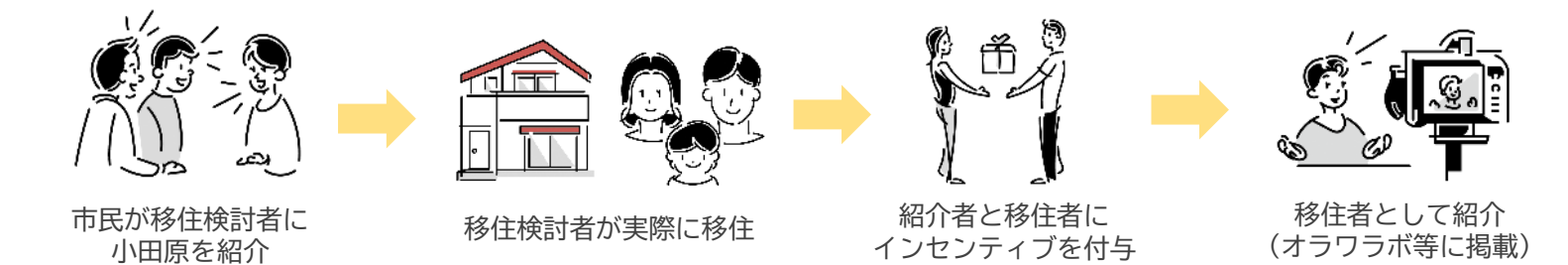


小田原市のチカラ

「リファラル移住制度」 って？



市民の紹介で
移住すると、
商品券が
もらえます！



オンライングリーティング

- 市職員が間に入り、移住検討者と先輩移住者がオンラインで面談（三者）
 - 移住検討者の「すでに移住している人と話せたら小田原の暮らしのことが分かるのに…」という思いに訴求
- （2022（R4）年12月～2023（R5）年3月試行）



小田原市のチカラ





小木曾ファミリー

2021年 10月 東京都台東区より移住

▼対応可能時間帯
平日日中、平日夜間

▼年齢・家族構成
30代夫婦・子ども(0歳)

▼「小田原暮らし」が向いている人は...

- 自然の中で暮らしたいけれど、自然が豊かすぎて暮らしが不便になるのは困るなあと欲張りな人
- 家族のなかで山派と海派で意見が割れる人
- 移住に憧れるものの都内にも定期的に出たいぞという行動的な人

#小田原駅周辺エリア

#子育て世代

#テレワーク

#週一新宿出社

#小田急ユーザー

#出社も好き

#始発終点で楽々出勤

#車無し移住



小林バウロさん



おくつさん



taro さん



浦川さん

メールマガジン 『オダワラボからのお便り』

- 双方向のSNSではなく、情報を一方的に受け取るだけの「メールマガジン」を再評価
- オダワラボの最新記事や移住セミナーなどの情報を発信することで、移住検討者と継続的な関係をちょうどよい距離感で保つことが可能

（2022（R4）年12月～、月1回）



小田原のチカラ

小田原発、ライフスタイルを考えるメディア

●▲

オダワラボ

小田原のあれこれ

移住

レポート

オダワラボとは

キーワード検索...

オダワラボからのお便り（メールマガジン）

移住セミナーの情報や、「オダワラボ」の最新記事のお知らせ、小田原のイベント情報まで！
『小田原暮らし』をお届けするメールマガジンです。

登録はこちら

※小田原市公式ウェブサイト内の「メールマガジン新規登録」のページに遷移します。

オダワラボ(<https://odawalab.com/>)編集部です。

11月の移住セミナーに参加していただいた皆様、ありがとうございました！
移住を検討するうえでためになる最新情報を届けたい！という想いでメールマガジンを始めました！
小田原暮らしについての質問ありましたら随時ご連絡ください。

今月のトピックス

[1] 今月の「オダワラボ」最新情報！

[2] また読みたい！「オダワラボ」人気・おすすめ記事

[3] 今月の小田原情報

[4] 小田原の最新情報はこちらでもチェック！

[5] 小田原市のふるさと納税最新情報

22年12月号

移住

編集部メモ

オダワラボからのお便り（メールマガジン）

2022.12.09

[1] 今月の「オダワラボ」最新情報！
■先駆移住者とオンラインで会える、【オンライングリーティング】がスタート！
【オンライングリーティング】先駆移住者とオンラインで話そう！
<https://odawalab.com/iju/onlinegreeting.html>

■移住PR動画「おだわらでみつけたもの」が賞を受賞しました！
地域プロモーションアワード2022 ふるさと動画大賞「優秀賞」を受賞しました！
<https://odawalab.com/iju/prmovie.html>

[2]また読みたい！「オダワラボ」人気・おすすめ記事
■東京から約30分！実は近い城下町「小田原」の移住先としての魅力
https://odawalab.com/report/ys_1.html

- 16 -